

2000人が一斉清掃

十市一久枝の海岸

みんなの海岸を美しくしようと、海岸愛護運動月間中の七月二十日、十市、浜改川、前浜、久枝の各地区で、地元住民や子供会、婦人会のメンバー約二千人が、朝六時から海岸の一斉清掃を行いました。これは、建設省高知工事事務所、



集めたごみのうち燃えるごみは、その場で焼却

県南国土木事務所、海岸地域美化推進協議会、衛生委員連合会、市が地区民に呼び掛けて実施しているもので、今年で四回目。

参加者はくま手などを使ってゴミを集めたり、ビニール袋を手にかき缶や空き瓶を拾うなど、約三



早朝から二千人が海岸を清掃した

時間にわたって汗を流しました。集めたごみのうち、燃えるものはその場で焼却し、不燃物は回収しましたが、回収された分だけでも二トトラックに十分分。参加者の懸命な働きで海岸は見違えるほどきれいになりましたが、普段からお互いに注意し合って、市民の憩いの場である海岸をもっと美しく守っていききたいものです。

(第6回ほたるの宿)

18人が少年団体指導者に

少年団体の活動をより教育的に、効果的に進めるため、子どもに接する大人の方々に育成理論や指導技術を身につけてもらおうと、六月七日から七月二十二日までの十五日間、大窪地区公民館を主会場に少年団体指導者育成講座「ほたるの宿」が開かれ、十八人が指導者の認定証を受けました。

これは、市教育委員会の主催で開催しているもので、今年で六回目。十八歳以上の市民に参加を呼び掛けたところ、五十七人の申し込みがありました。

参加者は、子どもの集団活動に深い関心を持つ人ばかりで、毎週火・金曜日の午後七時から九時半まで、集団の基礎理論や救急法な



物部川の河原でキャンプファイヤー

どを熱心に学習。最後に物部川の河原でテントの張り方やキャンプファイヤーなど宿泊研修も行われるなど、盛りだくさんのプログラムに意欲的に取り組んでいました。

◎次の皆さんが第六回「ほたるの宿」認定証を受けました(敬称略)

浜田和美(廿枝) ▼ 浜田義隆(廿枝) ▼ 仙頭光彦(廿枝) ▼ 石川逸子(岡豊町) ▼ 中越定記(下野田) ▼ 川村展世(下野田) ▼ 武田京子(下野田) ▼ 中沢猛男(十市) ▼ 土屋英孝(十市) ▼ 西田正則(東崎) ▼ 竹若俊幸(東崎) ▼ 富田有希子(東崎) ▼ 前岡修三(小笠) ▼ 高井俊江(左右山) ▼ 島内幹夫(物部) ▼ 竹内和子(陣山) ▼ 佐竹玉衣(大地) ▼ 秋山和久(大地)